

宿題を家でもきちんと
やるようになった！

いつもいろいろな体験が
できてありがたい

子育ての悩みを聞いて
もらえて、気持ちに余裕
ができた

ここで過ごすことで、
人とかかわる喜び、
達成感をえました

家では見られない
子どものがんばりを、
たくさん見せてもらった

※利用者の実際の声です

あしたから、放課後の時間が、かがやきます。

放課後の過ごし方の新提案

ビーアンドジー おのみち

b&g 尾道



がくしゅう

うんどう

アート

クッキング

きせつの行事

遠足・おでかけ

2017年にオープン。小学生の放課後児童クラブのような施設ですが、お子様をお預かりするだけでなく、習い事のように、さまざまな活動をおこない、学力や感受性、好奇心といった子どもの「生きる力」をはぐくむ場所です。

5つの特色

利用料無料

児童扶養手当や就学援助を受けておられる方などは利用料無料です。ただし、保険や少額の体験費用はご負担いただいています。

夜7時まで開室

どうしても帰りが遅くなってしまう保護者の方にもご利用いただけます。

夕食づくりなど
多彩な体験

みんなで夕食をつくって食べるクッキングスクールのほか、地域の協力で芸術などのユニークな取り組みを企画しています。

少人数定員で
ぐんぐん成長

最大定員20名。一人ひとりに目が届く運営で、子どもたちが成功体験をかさねています。

有資格者が
育ちをサポート

社会福祉士や元学校教員、保育士らが、専門の研修を受けて運営しています。

毎日いろんな体験をしています！詳しい内容は裏面へGO！





まいにち、ワクワクドキドキ、もりだくさん。

かべのイラストや、おもちゃの「こどもべや」、顔が見えるキッチンなど、すごしてたのしいばしょです。



ある一日の流れ (例)

- 14:45 下校～おやつ～宿題
- 15:30 あそび・体験・クッキングスクール※
- 18:00 夕食のじゅんぴ (おむかえ)
- 18:40 はみがき、そうじ、ミーティング
- 19:00 おむかえ

あそびはもちろん、いろいろなことにチャレンジ！
施設をとび出し、おでかけすることもあります。

漢検・数検 続々合格

**写真などの体験活動
表彰実績あり**



よくあるQ&A

Q、どうして利用料無料なの？

A、尾道市の事業で、尾道市社会福祉協議会が運営しています。すべての子どもにさまざまな体験をしてほしい思いから、児童扶養手当や就学援助のご家庭を利用料無料とし、優先して利用案内しています。

体験活動では、少額負担（夕食一回100円など）をお願いしていますが、できるだけ自己負担がかからないように企画しています。

Q、クッキングスクールってなに？

A、週1～3回、施設の台所で、希望者が調理体験し、食事や後片付けをおこなっています。

Q、送迎はどうすればいい？

A、下校時に迎えに行くサービスもありますが、b & g へのお迎えはご家族にお願いしています。子どものがんばりや気になったことを、その日のうちに伝えたいからです。

遠足などは原則、施設から職員の運転で目的地に向かいます。

Q、利用するにはどうしたらいい？

A、ご利用には登録が必要です。放課後児童クラブをご利用の方も登録できます。（b & g は原則、土日と午前中はおやすみです。夏休みは正午からオープンしています）。

募集は随時おこなっていますが、申し込み多数などの場合、基準にしたがって選考します。

お問い合わせは... **社会福祉法人 尾道市社会福祉協議会 b&g 尾道**

〒722-0017 尾道市門田町22-5 (尾道市総合福祉センター)

電話 0848 (21) 3032 (平日12:00～19:00)

E-mail kodomo-support@onomichi-shakyo.jp

※くわしい活動内容は「サポートセンター b & g 尾道」で検索！

ビーアンドジー